

誓 約 書

私は、静岡県内のまん延防止等重点措置区域内における「静岡県新型コロナウイルス感染拡大防止協力金（営業時間短縮要請）」＜静岡県飲食店等＞の支給を申請するに当たり、下記の内容について、誓約します。

記

- 私は感染防止対策の業種別ガイドラインを遵守するとともに、営業時間短縮要請に応じ、対象期間中、午後8時から翌朝午前5時までの営業を行わず、酒類の提供も終日行いませんでした。
- カラオケを行う設備を提供している店舗（カラオケボックスを除く。）は、当設備の利用を終日停止しました。
- この協力金に関し、1店舗当たり複数の申請はしていません。また、今回申請した店舗について、大規模集客施設の営業時間短縮要請に係る協力金の申請をしていません。
- 私の申請内容について、虚偽が判明した場合には、協力金の返還等に応じるとともに、その返還の請求に係る協力金の受領の日から納付の日までの日数に応じ、当該協力金の額（その一部を納付した場合におけるその後の期間については、既納額を控除した額）100円につき1日3銭の割合で計算した加算金を県に支払います。
- 本申請に関し、県から検査・報告等の求めがあった場合は、これに応じます。
- 「ふじのくに安全・安心認証（飲食店）制度」の申請状況を県が確認することに承諾します。また、「ふじのくに安全・安心認証（飲食店）制度」を申請中の店舗については、認証を取得できるよう誠実に対応し、取得見込みであることを誓約します。
- 協力金を受領した際には、施設名（屋号）の公表を承諾します。
- 協力金の支給については、口座振替により受領することを承諾します。
- 営業に必要な許可等を有しており、それを証明するものを添付しています。
- 申請事業者の代表者、役員又は使用人その他の従業員若しくは構成員等が静岡県暴力団排除条例第2条第1号に規定する暴力団、同条第2号に規定する暴力団員又は同条第3号に規定する暴力団、暴力団員若しくは構成員等と関わっても該当しません。また、上記の暴力団、暴力団員若しくは構成員等と関係する者として関係する者も関係していません。

法人の代表者が自署をするか、押印をしてください。

以上

令和 3 年 9 月 1 日

(宛先) 静岡県知事 様

申請者 住 所 静岡県葵区追手町9-6

名 称 株式会社 静岡県庁

代表者氏名 代表取締役 静岡太郎 

誓 約 書

私は、静岡県内のまん延防止等重点措置区域内における「静岡県新型コロナウイルス感染拡大防止協力金（営業時間短縮要請）」＜静岡県飲食店等＞の支給を申請するに当たり、下記の内容について、誓約します。

記

- ・私は感染防止対策の業種別ガイドラインを遵守するとともに、営業時間短縮要請に応じ、対象期間中、午後8時から翌朝午前5時までの営業を行わず、酒類の提供も終日行いませんでした。
- ・カラオケを行う設備を提供している店舗（カラオケボックスを除く。）は、当設備の利用を終日停止しました。
- ・この協力金に関し、1店舗当たり複数の申請はしていません。また、今回申請した店舗について、大規模集客施設の営業時間短縮要請に係る協力金の申請をしていません。
- ・私の申請内容について、虚偽が判明した場合には、協力金の返還等に応じるとともに、その返還の請求に係る協力金の受領の日から納付の日までの日数に応じ、当該協力金の額（その一部を納付した場合におけるその後の期間については、既納額を控除した額）100円につき1日3銭の割合で計算した加算金を県に支払います。
- ・本申請に関し、県から検査・報告等の求めがあった場合は、これに応じます。
- ・「ふじのくに安全・安心認証（飲食店）制度」の申請状況を県が確認することに承諾します。また、「ふじのくに安全・安心認証（飲食店）制度」を申請中の店舗については、認証を取得できるよう誠実に対応し、取得見込みであることを誓約します。
- ・協力金を受領した際には、施設名（屋号）の公表を承諾します。
- ・協力金の支給については、口座振替により受領することを承諾します。
- ・営業に必要な許可等を有しており、それを証明するものを添付しています。

個人事業主が自署をするか、押印をしてください。

なお、住所は、住所は、屋号の住所ではなく、本人確認書類と同一の住所を記入してください。

は構成員等が静岡県暴力団排斥暴力団員又は同条第3号に当りません。また、上記の暴りません。

以上

令和 3 年 9 月 1 日

(宛先) 静岡県知事 様

申請者 住 所 静岡市葵区追手町9-6

名 称 _____

代表者氏名 静岡 太郎